



RI会長 ■ ジョン・F・シャーム
地区ガバナー ■ 佐野 英之 (秦野 RC)
会長 ■ 村上 一秋
幹事 ■ 田中 徹
会報委員長 ■ 瀨尾ゆかり

例会日 毎週水曜日 12:30~13:30 (12:00より食事)
例会場 伊勢原市石田350 (株)アマダ内 フォーラム246
☎0463-96-3711

事務局 ☎259-1131 伊勢原市伊勢原1-2-2 横浜銀行伊勢原支店内
☎0463-92-5777 Fax0463-95-5313 mail: rclisehara@gmail.com



第2458回 例会

平成28年9月14日(水) 晴れ

会長報告

◆ 新会員の集い

日時: 9月28日(水) 18:00~

場所: 料亭「こみや」

2013年7月~入会された方・他参加してみたい方
申込 9/20

◆ 道灌まつり 3RC 合同キャンペーン

日時: 10月2日(日) 理事・役員 9:00

各会員 9:30 集合

場所: 居酒屋「わん」前

10:00 開会式 10:30 街頭キャンペーン

12:00 こみや 合同例会

ロータリーデー用Tシャツ 1枚 1,070円 各自購入して頂く予定

◆ 台湾交流少年実行委員会

2017年8月24日 伊勢原市学童部野球チームを台湾に派遣。台北にて試合を行う

村上年度で日程・予算を決め、次年度実行

幹事報告

● ガバナー事務所より

青少年交換学生カウンセラー会議/ROTEX 懇談会/来日学生オリエンテーション開催の件が配信されております。

日時: 10月1日(土) 13:00 ~ 14:00 委員会 (青少年交換委員のみ)

14:00 ~ 15:00 カウンセラー会議

14:00 ~ 15:00 ROTEX 懇談会 (5階、学生のみ)

15:00 ~ 16:00 来日学生オリエンテーション

場所: 第一相沢ビル6階 (ROTEX 懇談会は5階) 締切: 9/25迄

● 米山記念奨学会より ハイライトよねやま198が配信されております。

● 社会法人神奈川県共同募金会より “赤い羽根” 共同募金への協力のお願いが届いております。

● 地区大会 10月15日(土)・16日(日)

16日 午前中から参加の方 伊勢原市営駐車場前にてバス待機 8:30 集合

本会議からの方 伊勢原市営駐車場前にてバス待機 11:00 集合予定

点 鐘

村上 一秋会長

ロータリーソング

それぞこそロータリー
四つのテスト(大澤守門会員)

司会・進行

井戸川秀治会長エレクト

お客様

齊藤 美瑛様 少年少女国連大使
(自修館中等教育学校3年生)

齊藤 孝様 (保護者)

小野 利隆様 (伊勢原青年会議所)

今後の予定

9/21	第2459回	卓話: 千葉龍太氏(かながわ新聞社)
9/28	第2460回	卓話: 加藤桂君(新会員)
10/2	第2461回	道灌まつり・ロータリーデー 3RC 合同例会



スマイル報告 山田 昌紀 スマイル委員長

村上 一秋君

少年少女国連大使の齊藤美瑛さんスピーチ楽しみにしています。

田中 徹君	井戸川 伊勢カン所属プロ、市民ゴルフ優勝おめでとうございます。
井戸川秀治君	自修館 齊藤さん、JC 小野さんようこそいらっしゃいました。先日の市民ゴルフ“優勝”しました。
堂前 慶之君	国連大使 齊藤さん、お父様、JC 小野君ようこそいらっしゃいました。本日はよろしくお願い致します。
吉川 昌男君	先週の例会で、ロータリー入会 50 周年の記念品と花束を頂き有難うございます。
松下 孝君	井戸川エレクト、市民ゴルフ優勝おめでとう！
内田 智久君	ゲストスピーカー 齊藤 美瑛さん国連大使の大役お疲れ様です。今日はよろしくお願い申し上げます。
萩原 鉄也君	JCI ジャパン少年少女国連大使 齊藤さん、小野さんようこそいらっしゃいました。卓話よろしくお願いします。
戸田 裕士君	国連大使の齊藤さん、JC 小野さんようこそロータリークラブへ。これからも世界へ羽ばたいて下さい。
佐藤 大悟君	久しぶりに例会に出席します！
大澤 守門君	国連大使 齊藤さん、JC 小野さんようこそ伊勢原 RC へ。大悟さん来週 4 つのテストよろしくお願い致します！
田村 貴寿君	自修館 齊藤さん、青年会議所 小野さんようこそいらっしゃいました。卓話よろしくお願いします。
山田 昌紀君	齊藤様、小野様、本日はよろしくお願い致します。先週は本会議の為お休みしました。東さんスマイル報告ありがとうございました。齊藤様、小野様、本日はよろしくお願い致します。来週は家庭の事情で休みます。スママセン！
会員誕生祝い	外谷 正人君→誕生日を祝って頂きましてありがとうございます。今年は申年の年男です。いつも以上に気合を入れて、一年間頑張ってください。
スマン	篠崎 文一君→本日業務の都合で早退致します。スマンです！

おめでとうございます



出席報告 戸田 裕士 出席委員長

会員数	出席計算に用いた数	出席者数	出席率(%)	前々回修正出席(%)	事前 MUP
56	52	35	67.30	修正なし	なし

委員会報告

堂前 慶之 社会奉仕委員

渋田川芝桜花咲プロジェクト

堂前慶之、萩原庸嘉で担当しております。

10月、11月に伊勢原ロータリークラブが主体となり除草シート50m設置作業を予定しております。

その際のお手伝いご協力お願い致します。日程詳細は後日ご報告致します。

年間スケジュールとして、区画分けし団体に依頼し、その場所を委託します。

来年1月以降各区画は各団体管理【オーナー方式】、4月中旬開花その際にはイベント開催予定。

10月、11月に関しましては、社会奉仕の委員会を通じて再度ご案内致します。

貝原 剛規 ゴルフ同好会幹事

ガバナー補佐杯開催

11月24日(木) 詳細は後日お知らせ

貝原 剛規 職業奉仕委員長

全日空航空機整備工場見学開催

12月5日(月) 参加人数 15名枠予約確保 ご興味ある方は貝原までご連絡下さい。

松下 孝 野球同好会監督

第21回神奈川県ロータリークラブ親睦野球大会

10月27日(木) 場所：玉川球場 川崎大師 RC と対戦決定

新しいユニフォーム作成に向けデザイン等検討中

仲西 栄治 奉仕プロジェクト委員会統括委員長

社会奉仕委員会 伊勢原中学校「ふれあい授業」

11月開催予定、詳細は後日お知らせ

委員長より講師の依頼がありましたら、ご協力お願い致します。

30分授業を2回、授業内容は同じものになります。

卓話 遠藤 郷平君 企業利益を上げるコツ

皆さんこんにちは、本日は卓話の時間を頂き有難う御座います。
テーマは、如何にして企業利益を上げると言うことだそうですが、その極意は、ひと言でいえば「儲かる仕掛けを沢山作る事」だと多くの先輩から教わりました。

肝心の儲かる仕掛けの作り方は、なかなか教えていただけませんでした。儲かる仕組みを考える発想とは、こんなことではないでしょうか。

- ①人に無視されたアイデアは、必ず、ヒットする（人に笑われたら、成功する）
- ②成功は失敗のもと。（成功の教訓が、足をひっぱる）
- ③あれもこれも、欲張れ。（行き詰まった時の逃げ口をつくっておけ）
- ④本流を見極めて、本流にのれ。（本流と支流の見分けが肝心）
- ⑤まかぬ種でも、芽は生える。（自分がやらなくても、誰かが、必ずやっている）
- ⑥案ずれば、生めなくなる。（不可能の説明はいくらでもできる）
- ⑦出る杭を作れ。（和を尊ぶと、独創が消える）
- ⑧鉄は熱いうちには打つな。（熱くなっている時は、勢いに任せろ）
- ⑨モチ屋はモチ屋に任せろ。（専門家は、専門以外のことを一番知らない）
- ⑩未来は、未来にない。（未来は、自分の力で創るもの）

少しだけ例をお話ししましたが、次回の卓話の予告編としてお聞き頂ければ幸いです。



マッカーサー元帥が座右の銘としていたサムエル・ウイルマンの“青春”
抜粋した要約ですが、私が好きな言葉です。

「青春とは人生のある時を言うのではなく心の様相をいうのだ、すぐれた創造力、燃ゆる情熱、怯懦（キョウダ：臆病で気の弱い事）をしりぞける勇猛心、安易をふり捨てる冒険心、こういう様相を青春というのだ。年を重ねただけで人は老いない、理想を失うときにはじめて老いが来る。」

最後にジョークを一つ

「ある村を横断する道は、真直ぐで走りやすかったので、通る車がスピードを出して、事故が多発する上に、村人達は騒音と排気ガスにも悩んでいた。時々、町からお巡りさんが取り締まりにやってきたが、これも焼け石に水。そこで村人達は、相談して大きな看板を立てる事にした。「スピード落とせ、自然と動物村」しかし、相も変わらず車は猛スピード。また相談した村人達は別の看板を立てる事にした。「スピード落とせ、子供たちの村」これもまったく効果無し。1週間後、町からスピード違反の取り締まりにやってきたお巡りさん達はびっくりした。どの車も、村の手前で急にスピードを落とし、このようなスピードで進んでいくのである。村の入り口を見ると大きな看板があった。「スピード落とせ、ヌーデスト村」。

ご清聴有難う御座いました。



2016 JCI JAPAN 少年少女国連大使
齊藤 美瑛様 自修館中等教育学校 3年
推進 LOM：伊勢原青年会議所

2016年度少年少女国連大使の齊藤美瑛です。
本日はこのようなお時間をいただき、ありがとうございます。

Let's change the world together!

突然ですがみなさん、ハリーポッターシリーズに出演している

エマ・ワトソンさんをご存知ですか？

エマ・ワトソンさんは、国連親善大使として、gender（性別）平等を訴えかけ

「He for She」という活動をされています。

私は、エマ・ワトソンさんが大好きで国連に興味を持ち、今回応募しました。

そして日本全国30人の親善大使の一人として、ニューヨーク研修へ行ってきました。



そもそも「国連」とは何か？皆さんご存知だとは思いますが正式名称は国際連合。

1945年に設立され、現在加盟国は193カ国です。

常任理事国としては、アメリカ、イギリス、フランス、ロシア、中国の5カ国で構成されており、6つの主要機関と多くの専門機関で成り立っています。

国連の目的としては、全世界の平和、各国間の友好、貧困、飢餓、非識字の克服、互いの権利と自由の尊重、各国の共同協力などが上げられます。

そんな国連では2000年から2015年にかけてミレニアム開発目標「MDGs」が宣言され、8つの項目が発表されました。これは去年までに達成されているんです。

このことから、MDGsが達成されたということは、「世界は安全で平和になりました。」と考えられます。

しかし、本当にそうなのでしょうか？

世界の現状を調べてみると、全世界の半分の人たちが1日2ドル以下で生活していたり

20%の人たちが、1ドル以下で生活しているんです。このことから分かるように、

現在、紛争や貧困、飢餓、病気など様々な問題を抱えている人がたくさんいるんです。

そんな今年に、新たに世界共通の開発目標として発表されたのが、SDGsです。

昨年までのMDGsの8つの項目をさらに深くした17項目が発表されています。

このSDGsの啓発活動には、みなさんもおなじみのサッカー日本代表の本田圭介選手が、今年の6月に

国連の大使になったことや、以前からユニセフなど世界で活躍をされている黒柳徹子さんが

国連の動画に出演するなど、たくさんの著名人がこの啓発活動に参加されています。

そんな中、私は国連大使の一員として、全国30人の大使のみんなと、国連本部で海外の人たちに向けて英語でスピーチをしてきました。

私たちのチームでは、17の項目の4番目、「質の高い教育をみんなに」をテーマに発表したところ

スタンディングオベーションをいただくことができました。

今日はその発表を私の考察とともに発表したいと思います。

まず、教育とはどれほど大切か考えた事がありますか？

貧しい国の人たちは、教育を受けることはできません。教育を受けられないことにより文字の読み書き、安定した仕事につくことができません。これにより、貧困になるという負のスパイラルが存在しているのです。

ただ、逆の視点で考えてみると、教育を受けることで、文字の読み書きができます。

そして安定した仕事につくことができます。結果、貧困問題を解決できるのではないのでしょうか？

教育を受ければ、多くの問題を解決できるのではと考えました。

しかし、教育とはすぐに成果がでるものではありません。そのため後回しにされやすい問題なのです。

これを改善する必要があると思います。

でも実は、昨年までのMDGsで教育の目標とされていた「学校に通うこと」に関しては、現在90%まで達成されているんです。

しかし、カンボジアの教育目標をみていると、学校の数は年々増加しているのに対して、教師の数は年々減少しているのです。

減少の理由としては、教師の高齢化による退職者の増加が挙げられます。それに伴い、新たな人材を発掘しなければなりません。その際、中学卒業レベルの人材が先生になる現状があります。こういった状況下では、「質の高い教育」を提供することができません。そこで教師の質を上げるべく私たちが考えたのが、「教員資格制度」を作ることです。

中学卒業レベルではなく、高校や大学を卒業した人材を採用することで、教員の基準を高めることができると思います。

また「教員育成学校」をつくることで、質を上げることはもちろん、人数も増やすことも可能だと思います。

さらには、教育を専門に扱う部門がない国連に新たに教育部門を作り、ユニセフ、ユネスコと協力することで質の高い教育を提供することができるのではないのでしょうか？

しかし、いくら教師の質を上げても、学校を作っても生徒がいなければ何の意味もありません。

現地の人には、教育なんて受ける必要がない、受けなくていいという意識があるのも事実です。

まずはこの意識から変える必要があります。

これは、生徒だけではなく、送り出す親の二人の意識を変えることが重要と思いました。

そして今私たちができることを考えると、現地のこどもたちへ、分かりやすく絵本やマンガ、動画を作ることで教育の重要性を伝えることができると考えました。

教育にはまだまだたくさん問題があります。しかし、私たちにもできることがあるんです。

みんなで協力をして、募金活動や物資支援など一人一人の子どもたちに教育を受ける環境を作るお手伝いをするということです。

現地の情報を理解し、考え、自発的に行動する。

そうすることで世界に役立つ第一歩を踏み出せるのではないのでしょうか。

ご清聴ありがとうございます。